

認定看護管理者教育課程ファーストレベル（A：前期開講 B：後期開講）

1. 教育目的：看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する
2. 到達目標：
 - 1) ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる
 - 2) 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる
 - 3) 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる

3. 教育課程（カリキュラムと講師）

教科目	教科目のねらい	単元	教育内容	時間	担当講師
ヘルスケアシステム論Ⅰ	1. 社会保障制度、保健医療福祉制度を理解する	社会保障制度概論	・社会保障制度の体系 ・社会保障の関連法規	(15)	A,B: 恒吉 和徳 聖カタリナ大学 教授
		保健医療福祉サービスの提供体制	・保健医療福祉制度の体系 地域包括ケアシステム 地域共生社会	6	
	2. 地域包括ケアシステムの構築・推進に対応するための看護職の役割を理解する	ヘルスケアサービスにおける看護の役割	・看看連携	6	A,B: 坂本 ゆり（認定看護管理者） （愛媛大学医学部附属病院総合診療サポートセンター副センター長）
			・地域連携における看護職の役割 ・保健医療福祉関連職種を理解		
3. 看護に関連する法律や制度の変化を理解する		・看護の社会的責務 看護関連法規	3	A,B: 関谷 由香里 聖カタリナ大学 特任教授	
組織管理論Ⅰ	1. 看護管理のための基本的な概念を理解する	組織マネジメント概論	・組織マネジメントに関する基礎知識 ・看護管理の基礎知識	(15)	A,B: 藤本 葉子（認定看護管理者） ハートランド三恵 施設運営部門長
	2. 倫理的ジレンマと意思決定プロセスについて理解する	看護実践における倫理	・看護実践における倫理的課題 ・倫理綱領 ・倫理的意思決定への支援 ・看護業務基準	6	
人材管理Ⅰ	1. 看護職の労働条件、労働環境を理解する	労務管理の基礎知識	・労働法規 ・就業規則 ・雇用形態 ・健康管理（メンタルヘルスを含む） ・勤務体制 ・ワークライフバランス ・ハラスメント防止	(30)	A,B: 武田 一展 社会保険労務士法人 ANSWER 特定社会保険労務士
		看護チームのマネジメント	・チームマネジメント ・看護ケア提供方式 ・リーダーシップとメンバーシップ ・コミュニケーション ・ファシリテーション ・准看護師への指示と業務 ・看護補助者の活用	6	
	2. 看護チームにおけるリーダーの役割、医療チームにおける看護の役割を理解し、連携・協働のあり方を学ぶ			12	A,B: 菅 美幸（認定看護管理者） 前愛媛県立今治病院 看護部長
3. 人材育成のための基本的な概念を学び、教育的役割を理解する	人材育成の基礎知識	・成人学習の原理 ・役割理論 ・動機づけ理論 ・人材育成の方法	12	A: 松井 美由紀 愛媛県立医療技術大学 教授 B: 山中 志麻（認定看護管理者） 市立大洲病院 特任看護部長	

資源管理Ⅰ	1. 医療経済の構造・現状について学び、所属施設の経営について意識することができる 2. 情報の概念と特徴を理解し、倫理的な取り扱いを学ぶ	経営資源と管理の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> 診療報酬制度の理解 経営指針の理解 看護活動の経済的効果 看護活動の経済的効果 介護の視点から見た経営指針 介護報酬制度の理解 	(15) 9	A,B: 水田 史子 (認定看護管理者) 十全総合病院 看護部長
		看護実践における情報管理	<ul style="list-style-type: none"> 医療・看護情報の種類と特徴 情報管理における倫理的課題 (情報リテラシー) 	6	A,B: 崎田 智美 (認定看護管理者) 愛媛大学医学部附属病院 看護部長
質管理Ⅰ	1. 看護サービスの基本的概念を理解する 2. 安全を保障しながらより質の高い看護サービスを提供する方法を理解する	看護サービスの質管理	<ul style="list-style-type: none"> サービスの基本概念 	(15) 6	A,B: 近藤 恵子 愛媛県立南宇和病院 看護部長
			<ul style="list-style-type: none"> 看護サービスの質評価と改善 看護サービスの安全管理 看護サービスと記録 	9	A,B: 田坂 嘉子 (認定看護管理者) 西条中央病院 看護部長
統合演習Ⅰ	1. 教科目で学習した内容を踏まえ、自分自身の課題を明確にし、課題解決のための対応策を立案する	自己課題実践計画書 作成演習	<ul style="list-style-type: none"> 自部署や自己の問題について課題を明確にし、所属部署の状況・自己の立ち位置に見合った対応策を立案する B: 支援者 10名 伊藤 由理(市立宇和島病院) 上岡 由美子(松山市民病院) 加藤 裕子(松山赤十字病院) 倉橋 千秋(松山リハビリテーション病院) 白石 ゆかり(伊予病院) 谷口 慎也(今治市医師会市民病院) 徳丸 陽子(訪問看護ステーションみさわ) 宮嶋 優里(済生会今治病院) 山岡 多恵(愛媛大学医学部附属病院) 山越 かおり(チヨダクリニック)	(21) 3h × 7回	A: 支援者 10名 青野 洋子(愛媛県立中央病院) 浅野 実香(前 JCHO 宇和島病院) 東 良子(済生会松山病院) 阿部 カナエ(愛媛県立中央病院) 川本 美加(松山市民病院) 桑山 美和(市立宇和島病院) 長野 綾子(愛媛労災病院) 西田慎太郎(愛媛大学医学部附属病院) 平井 サカエ (市立大洲病院) 三浦 雅美(済生会姫原特別養護老人ホーム)
その他	1. 情報収集能力と文章表現力を高める		<ul style="list-style-type: none"> 文献検索・収集 レポートの書き方 	3	A,B: 永井 さつき 松山看護専門学校 副学校長

注) 担当講師の所属・職位は令和6年4月現在

令和6年度 認定看護管理者教育課程ファーストレベル A日程プログラム

月	日	曜日	午前 (9:30~12:30)	午後 (13:30~16:30)
5	17	金	開講式、オリエンテーション	文献検索 (永井 さつき)
	30	木	組織マネジメント概論 (藤本 葉子)	
	31	金	組織マネジメント概論(藤本 葉子)	自己課題実践計画書作成演習①
6	6	木	看護チームのマネジメント (菅 美幸)	
	7	金	看護チームのマネジメント (菅 美幸)	
	20	木	人材育成の基礎知識 (松井 美由紀)	
	21	金	人材育成の基礎知識 (松井 美由紀)	
	28	金	サービスの基本概念 (近藤 恵子)	
	29	土	看護の社会的責務(関谷 由香里)	自己課題実践計画書作成演習②
7	4	木	ヘルスケアサービスにおける看護の役割 (坂本 ゆり)	
	5	金	社会保障制度概論・保健医療福祉サービスの提供体制 (恒吉 和徳)	
	11	木	看護実践における倫理 (守屋 昭子)	
	18	木	看護サービスの質評価 (田坂 嘉子)	
	19	金	看護サービスの質評価 (田坂 嘉子)	自己課題実践計画書作成演習③
8	2	金	看護実践における情報管理 (崎田 智美)	
	3	土	労務管理の基礎知識 (武田 一展)	
	8	木	経営資源と管理の基礎知識(水田 史子)	
	9	金	経営資源と管理の基礎知識(水田史子)	自己課題実践計画書作成演習④
	15	木	自己課題実践計画書作成演習⑤・⑥	
	16	金	自己課題実践計画書発表	閉講式

※8/16は12:00までとし、その後閉講式を行います。

令和6年度 認定看護管理者教育課程ファーストレベル B日程プログラム

月	日	曜日	午前 (9:30~12:30)	午後 (13:30~16:30)
9	6	金	開講式、オリエンテーション	文献検索 (永井 さつき)
	12	木	組織マネジメント概論 (藤本 葉子)	
	13	金	組織マネジメント概論(藤本葉子)	自己課題実践計画書作成演習①
	26	木	看護チームのマネジメント (菅 美幸)	
	27	金	看護チームのマネジメント (菅 美幸)	
10	10	木	人材育成の基礎知識 (山中 志麻)	
	11	金	人材育成の基礎知識 (山中 志麻)	
	17	木	看護の社会的責務(関谷 由香里)	自己課題実践計画書作成演習②
	18	金	サービスの基本概念 (近藤 恵子)	
	31	木	看護サービスの質評価 (田坂 嘉子)	
11	1	金	看護サービスの質評価 (田坂嘉子)	自己課題実践計画書作成演習③
	7	木	ヘルスケアサービスにおける看護の役割 (坂本 ゆり)	
	8	金	社会保障制度概論・保健医療福祉サービスの提供体制 (恒吉 和徳)	
	14	木	看護実践における倫理 (守屋昭子)	
	15	金	労務管理の基礎知識 (武田 一展)	
	21	木	経営資源と管理の基礎知識 (水田 史子)	
	22	金	経営資源と管理の基礎知識 (水田史子)	自己課題実践計画書作成演習④
12	12	木	自己課題実践計画書作成演習⑤	
	13	金	看護実践における情報管理 (崎田 智美)	
	19	木	自己課題実践計画書作成演習⑥	
	20	金	自己課題実践計画書発表	閉講式

※12/20は12:00までとし、その後閉講式を行います。